



Hewlett Packard
Enterprise

HPE iLO 5 リリースノート

1.15

部品番号: 880725-192
発行: 2017 年 9 月
版数: 1

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。Hewlett Packard Enterprise は本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から許諾を得る必要があります。米国政府の連邦調達規則である FAR 12.211 および 12.212 の規定に従って、コマーシャルコンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーションおよびコマーシャルアイテムのテクニカルデータ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダーが提供する標準使用許諾規定に基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクを使用すると、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト外に移動します。Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報は Hewlett Packard Enterprise の管理対象外であり、それらの情報について責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

Microsoft® および Windows® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Java® および Oracle® は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Linux® は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Red Hat® は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の商標または登録商標です。

SD は SD-3C の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

VMware® は、VMware, Inc. の米国および各国での登録商標または商標です。

説明

iLO 5 は、HPE ProLiant サーバーおよび Synergy コンピュートモジュールのシステムボードに組み込まれたリモートサーバーマネジメントプロセッサです。iLO では、リモートの場所からサーバーを監視および制御できます。iLO 管理は、サーバーをリモートで構成、更新、監視、および修復するための複数の方法を提供する強力なツールです。iLO (Standard) は、追加コストまたはライセンスなしで Hewlett Packard Enterprise サーバーに事前設定されています。

サーバー管理者の生産性を向上させる機能と追加の新しいセキュリティ機能がライセンス付与されています。詳しくは、<http://www.hpe.com/support/ilo-docs> にある iLO ライセンスガイドを参照してください。

アップデートの推奨事項

推奨

旧バージョン情報

更新された情報: 1.11

製品モデル

iLO 5

サポートされるデバイス

- HPE ProLiant ML110 Gen10 サーバー
- HPE ProLiant ML350 Gen10 サーバー
- HPE ProLiant BL460c Gen10 サーバー
- HPE ProLiant DL360 Gen10 サーバー
- HPE ProLiant DL380 Gen10 サーバー
- HPE ProLiant DL560 Gen10 サーバー
- HPE ProLiant DL580 Gen10 サーバー
- HPE ProLiant XL170r Gen10 サーバー
- HPE ProLiant XL190r Gen10 サーバー
- HPE ProLiant XL230k Gen10 サーバー
- HPE Synergy 480 Gen10 コンピュートモジュール
- HPE Synergy 660 Gen10 コンピュートモジュール

オペレーティングシステム

- Microsoft Windows Server 2012、R2
- Microsoft Windows Server 2016
- Red Hat Enterprise Linux 6.9

- Red Hat Enterprise Linux 7.3
- Red Hat Enterprise Linux 7.4
- SuSE Linux Enterprise Server 11 SP4
- SuSE Linux Enterprise Server 12 SP2
- SuSE Linux Enterprise Server 12 SP3
- VMware vSphere 6.0、6.5

ブラウザ要件

サポートされるブラウザ

iLO の Web インターフェイスを実行するために、最新バージョンの以下のブラウザがサポートされています。

- Microsoft Edge
- Mozilla Firefox
- Google Chrome
- Internet Explorer 11

必要な設定

以下の設定が有効でなければなりません。

- **JavaScript** - iLO の Web インターフェイスは、クライアント側 JavaScript を頻繁に使用します。
この設定は、すべての Internet Explorer バージョンでデフォルトでは無効です。構成の手順については、iLO のユーザーガイドを参照してください。
- **Cookies** - 一部の機能が正常に動作するために、Cookie を有効にする必要があります。
- **ポップアップウィンドウ** - 一部の機能が正常に動作するために、ポップアップウィンドウを有効にする必要があります。ポップアップブロックが無効になっていることを確認してください。
- **TLS** - iLO の Web インターフェイスにアクセスするには、ブラウザで TLS 1.0 以降を有効にする必要があります。

言語

このリリースでサポートされる言語：

- 英語
- 日本語
- 簡体字中国語

機能強化

このバージョンでは、次の機能と拡張機能のサポートが追加されます。

- iLO バックアップとリストア - この機能を使用すると、バックアップ元のシステムと同じハードウェア構成を持つシステムに iLO 構成をリストアできます。たとえば、システムボードが交換された場合、偶発的または誤った構成変更が発生した場合、iLO が工場出荷時のデフォルト設定に設定された場合に、この機能を使用できます。この機能は、構成を複製して別の iLO システムに適用するものではありません。
- AMD プラットフォームサポート。
- diffie-hellman-group-exchange-sha256 のサポート。
- 複数宛先のアラートメールアドレスのサポート。複数のアドレスをセミコロンで区切って入力します。
- iLO RESTful API の機能 :
 - Aux Power Reset
 - ジッター制御モードと周波数を取得および設定するためのジッター制御機能
- RIBCL と iLO RESTful API 機能の間のギャップを埋めるための新しい iLO RESTful API プロパティ :
 - 高効率モード
 - 暗号化関連プロパティとキャッシュモジュールのシリアル番号
 - ログインセキュリティバナー
 - Current Power on Time (システムが最後に電源投入されてからの時間を提供)
 - Persistent Mouse/Keyboard Enabled
- NVDIMM 初期化エラーおよびランタイムファームウェアの認証エラーのための新しい iLO RESTful API イベント。

問題の修正

このバージョンでは、次の問題が解決されました。

- iLO Web インターフェイスで SNMP が無効である場合に、System Management Assistant からのトラップが受信されない。
- iLO Web インターフェイスを介して、電力プロファイルを変更できない。
- Active Health System ログに、ネットワーク伝送グラフデータが入力されない。
- NVDIMM ファームウェアのバージョンが、iLO Web インターフェイスのインストールされたファームウェアページに表示されない。
- システムリセット後、iLO Web インターフェイスに断続的に不正なメモリステータスが表示される。
- iLO RESTful API で、現在の暗号化情報を取得する方法が提供されない。
- サーバーの電力情報のロード時に、**サーバー電源**ページが停止する。
- **HPE SSO** ページのインポートボタンをクリックしても、何も起こらない。
- 保留中の構成が UEFI モードの場合でも、iLO RESTful API ではセキュアブートを設定できない。
- 最大利用可能電力が正しく表示されない。
- IML にメンテナンスノートが含まれる場合に、ログを消去する最初の試行が失敗する。
- 証明書ベースの認証から、一貫性のないケースのセッション URL が返される。

- Onetimeboot と Continuousboot が iLOrest に反映されない。
- Java IRC で、仮想メディアのステータスが表示されない。
- Java IRC の使用中に、ローカルクライアントのキーボードが無効になる場合がある。
- 正しいエンコーディングを指定せずにサポートされていない文字を含むグループ名を URL に使用すると、iLO 連携認証エラーが発生する場合がある。
- フィンガープリントを使用して証明書マッピングエントリをコピーまたは復元する場合に、問題が発生する。
- iLO RESTful API を使用して、インストールされている証明書を削除した後に、iLO Web インターフェイスエラーが発生する。
- RIBCL を使用して、SNMPv3 ユーザーの詳細を変更できない。
- 一部のセキュリティスキャナーから、Insecure Cache Management Policy の問題の誤検出が報告される。

既知の問題

- iLO が高度なセキュリティのセキュリティ状態を使用するように構成されている場合、認証をサポートする Smart コンポーネントが使用できるようになるまで、ファームウェアの更新は直接 iLO の Web インターフェイスから実行するか、iLO RESTful API を介して実行する必要があります。
- 共有ネットワークポートを使用するように構成されているサーバーは、ローカル iLO によって生成された電源投入トラップを受信できません。
- 有効な IPv6 アドレスを使用する場合、iLO .NET 統合リモートコンソールは、iLO Web インターフェイスからの起動に失敗します。
- USB Ethernet アダプターで iLO サービスポートに接続するには、ASIX Electronics Corporation の AX88772 シリーズチップセットに基づいた USB 2.0 デバイスを使用する必要があります。
Ethernet アダプター（部品番号 Q7Y55A）に HPE USB の使用をおすすめします。
- サーバープラットフォームサービス（SPS）ファームウェアを更新ときは、サーバーの電源を切る必要があります。サーバーの電源を切った後、30 秒待ってから SPS ファームウェアアップデートを開始してください。
- iLO 5 のリリースでは、iLO Web インターフェイスで利用可能な機能のいくつかは、RIBCL または CLI でサポートされていません。特に、iLO セキュリティ状態を設定したり、拡張されたユーザー権限を構成したりする場合、代わりに iLO RESTful API の使用をおすすめします。
iLO RESTful API は Gen10 以降のシステムの優先プログラムインターフェイスであり、推奨の CLI/スクリプトツールは RESTful インターフェイス（iLOrest）です。

前提条件

iLO ユーティリティ

最適なパフォーマンス、IPv6 のサポート、および TLS v1.1 以降のサポートを実現するために、次のバージョンの iLO ユーティリティが必要です。

ユーティリティ	バージョン
HPQLOCFG	5.1
Lights-Out XML スクリプティングサンプルバンドル	5.0.0
Windows 用 HPONCFG	5.1.0
Linux 用 HPONCFG	5.1.0
LOCFG.PL ¹	5.0.0
HPLOMIG	5.1.0

¹ Lights-Out XML スクリプティングサンプルバンドルで入手できます。

iLO HighSecurity、FIPS、SuiteB セキュリティ状態をサポートするには、アップデートされたユーティリティとシステムライブラリーが必要です。現在、HPONCFG Windows ユーティリティでは、SuiteB セキュリティ状態がサポートされていません。

ライセンス

一部の機能は、iLO ライセンスパッケージの一部です。iLO ライセンスについて詳しくは、<http://www.hpe.com/support/ilo-docs>にある iLO ライセンスガイドを参照してください。

インストール手順

インストール手順については、次のドキュメントを参照してください。

HPE iLO 5 ユーザーガイド

部品番号: 880740-192

版: 1

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。